

大正区・西区・港区、大阪西部エリアへ健康と笑顔をお届けられるように。

Lifes

Deeptown MAGAZINE

no. 4

大正百景

博多ヒト志

大阪西部景察

吉村智樹

大正区・西区・港区の癒しスポット教えます。

「ここに住んで」

西部エリアで働くヒト

「ここで働く。」

今さら聞けないお薬の話
薬の飲み合わせって？

TAKE FREE

大正風景

生野区出身のトミーズ雅さんが「俺らは舌が貧乏やねん。どんだけええもん食べても一番美味しいのは日清焼きそばや」とよく言う。合点。仕事柄、高級店へ招待される事もたまにある。勿論それはそれで美味しい。しかし長年に渡り大正区と言う下町で培われてきた舌が、それを求めている様に思う。下町で飲食店が生き残るには区民のニーズに合った味と値段を要求される。

定食屋さんの「つるや」。ここの「焼きそば」はソース味でも醤油味でもない何とも言えない美味さ。事務所にお客さんが来ると昼夜問わず連れて行くお店でリピート率は100%。初めての人はミニ焼きめしが付いたラーメンセットやヒレカツセット、豚しょうが焼きセットと言ったハズレの無さそうなのを注文する。ところが

生麺の色そのままの変った焼きそばを僕が食べていると二回目来店の際は焼きそばセットとなる。そうなる。と次は「つるや行こう」と言うパターンになる。兎に角ここの焼きそばは病みつきになるんです。あるお昼時に満席のお客さん全員が「焼きそばセット」を注文していたのを見て「バレー」と苦笑した。最近は毎度「売り切れ」と言われて困っています。他の定食も美味しいので皆さんにはこちらをオススメします。

そして「つるや」近くにある片仮名の「ツルヤ」も侮れない。洋菓子の安さと味には驚く。どこへ行くにも手土産には、ここのケーキやプリン、エクレーアを持参。必ず「美味しい」と絶賛される。長年に渡り老若男から愛されている味。古くはお店の斜め前の角地で優しいお婆ちゃんが肅々と売っていた。今は息子さんご夫婦が年中殆ど休む事無く製造販売している。おっちゃん優しい職人気質で「今日作りたてやから1週間は持つよ」等と教えてくれる。極め付けは木曜日だけプリンが一つ85円に値引きされひとつ60円のシュークリームが登場。おばちゃんおっちゃん。木曜日ばかり爆買いしてほんまに御免やで。



profile 博多 ヒト志

放送作家事務所 有限会社 仕事場代表取締役
1969年6月23日生 48歳 放送作家、漫才作家
お笑いカルテット「電車道」で数々の新人賞をもらうも3年半で解散。その後放送作家に転身し現在は「せやねん」(毎日放送)「陣内・八方・方正の黄金列伝」(ytv)「それゆけ!メッセンジャー」(MBSラジオ)等の企画構成を担当。トミーズの漫才を20年以上手掛けている。他に「紳電の研究」「やすしきよし」「モーレツ漫才コンビ」の全記録DVDBOX全5巻(よしもとR&C)等がある。

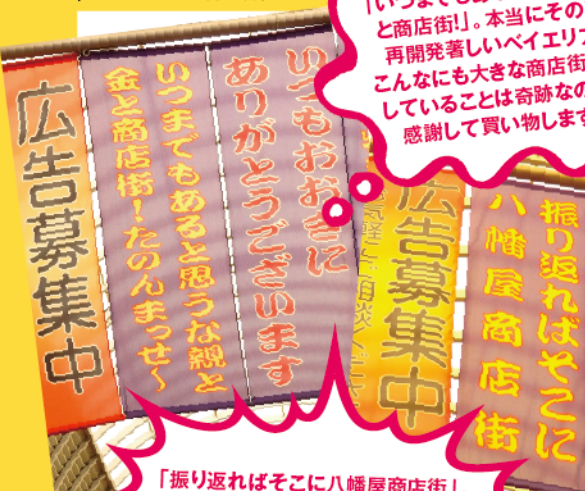
photo / 川口浩



博多ヒト志
放送作家、漫才作家

大阪西部景観

「いつまでもあると思うな親と金と商店街!」。本当にその通り。再開発著しいベイエリアに、こんなにも大きな商店街が現存していることは奇跡なのかも。感謝して買い物しますね。



「振り返ればそこに八幡屋商店街」。織田裕二と石黒賢がいそうなトレンドなキャッチコピー。八幡屋商店街はあなたの心になかにあります。たとえニューヨークにしようと、振り返ればそこに八幡屋商店街。

商店街の途中で休憩スペースがあったら助かります。しかもこの椅子は座るだけで脚光を浴びられそう。もしもこの商店街でアイドルフェスがあったなら、まんまNegiccoの控室に使えますね。

和食の店に描かれた得体のしれない動物キャラクター。パンダにはこんな逆三角形はないし、ゆるキャラ全盛の昨今、これほどゆるさが見当たらないトガったデザインはなかなかありません。

八幡屋



「休日させて頂きます」。新しい言葉の誕生です。休むではなく「休日する」。受動ではなく能動。自分自身が休日に変身してしまうほど休みを全身でエンジョイする姿勢が伝わってきます。

港中央商店街のファザードに描かれているのは、開いた本ではなく、ハイスクール奇面組の出瀬漂の口でもなく、虹が架かった空を飛ぶカモメ。こんなに少ない線で港の景色を描きだすとは天才。

謎めいた銀のアートオブジェ。まるで「5時にどります」という名前の現代美術作品であるかのような。いまはなきサントリーミュージアムへのオマージュ作品なのかもしれません。



今回ご紹介するのは港区の「八幡屋」。大阪西部エリアの「陸地の最西端」に位置し、ここから西は大阪港やコスモスクエアなどを擁する人工島。海遊館やユニバーサルスタジオジャパン、丸善インテックスアリーナ大阪などそうそうたる大阪の人気スポットに囲まれながら、奇跡的に昭和レトロな風情がいまなお息づいている庶民的な街です。

地下鉄中央線「朝潮橋」駅を降りて西へ五分ほど歩くと、八幡屋商店街をはじめとしたアーケード商店街の大規模な集合体が現れます。駅から決して近いわけではなく、ベイエリアのアミューズメントスポットからも微妙に離れているこの地に、これほど広域な商店街が現存していることは、同じ大阪に住む人でさえ知らない人が多いかもしれません。

そんな超超場な八幡屋の原点は昭和二十三年に開かれた戦後の「復興市場」。大阪港で働く湾口労働者や漁師たちが根をおろし、かつては映画館や芝居小屋が建つなど大いににぎわいました。大阪市で初めて市電が開通するなど大阪西部の一大拠点だったのです。

天保山運河と尻無川の間を直角に流れる「三十間堀川」には、いまなお郷愁を誘う「船溜まり」(船の停留所)があり、漁業が盛んだった時代の名残を感じることが出来ます。平成最後だからこそ、天然の昭和レトロを肌で感じる事ができる八幡屋の商店街を歩いてみてはいかがでしょうか。「いつまでもあると思うな親と金と商店街!」ですよ。

text & Illustration / 仲谷暢之

【あんじょう】
あんじょう

【NSC】エヌエスシー

現在は大阪の他に東京、福岡、沖縄にある。1期生にはダウンタウンやトミーズ、ハイヒール、吉本新喜劇の内場勝則らがいて現在は40期生が卒業し、それぞれ芸人として頑張っているが、と、同時に40期までくれば全員が全員舞台で活躍するわけもなく、そのほとんどは卒業しても活躍の場を見出せず、足を洗ってというのが現実。それだけに実はNSCに通ってました、NSCに通ってた奴が友達におとうさんを聞くことが多々あります。で、通っていたというご本人とそ



かいゆうかん

そのネーミングのきっかけには上沼恵美子が大きく関わっているというのは本人もテレビで時折語っているのです。周知の事実かも。とにかくそれまで日本にあった水族館のイメージを根底から覆し



氣にする事。

ちよつとた事を言われても気にしないで、いつまでも気にしやうた僕には、その気にしないのそぶりも気がつかれて「あんた気にしないやないつまで気にしないんよ」と友だちから言われるのが好まれないきではなかつた。気にしないよりも言われたことと直つて気にしにになつたこともあつた。今はすつと相対的にしにないと言いたいところやけど、さう相変わらず気にしないで、こつと書いてる文章に気にしという言葉がいつぱい出てきてることゝ、とても気にしにいでいる。

【シュツとしてる】 しゅつとしてる

おはちゃん用語とでも言うの
のだろうか。おばちゃん
叶った人を見ると枕



【せんど】
せんど

何度もの意。

若い世代では使われなくなってきた絶滅

【安モン】
やすもん

安く手に入つたもの、安く見える様。

関西人、特に大阪人は安もん自慢をすると言われる。「これなんぼやったと思う?」「10000円?」「ブーッ! 3000円でした!」「いやほんま? 見えちゃん?」「「へんわ」のやり取りで一喜一憂するおばちゃん」のやり取りはリアルに目にする光景。いかに安く手に入れたか、私は買い物上手かというのが大阪人にとってはある意味ステータスになる。しかし、ことブランドもので安もん自慢をするとその立場は



【よろしゅうおあがり】

ごちそうさまに対するアンサー言葉。
 諸説あるけれどお粗末様でしたという意味が強い。
 礼儀にうるさかったおばあちゃんが「ごちそうさま
 でした」というと必ず言うてくれた。この響きが
 なんとも好きで、子ども心に全部残さず食べた
 ことでエラくなった感じもして。これを聞きたくて
 おばあちゃんのご飯を食べたかた部分もある。

【ランディ・バース】
らんでい・ばーす

80年代活躍した外人選手名。

元阪神タイガースの内野手として6シーズン在籍

【探偵ナイトスクープ】

たんでいないとすくーぶ

大阪にこの番組ありと言われる朝日放送系列で
 1988年より放送されている人気長寿番組。
 優秀な探偵たちが西田敏行局長の元、様々な
 視聴者からの依頼に応えるというバラエティ
 番組。前局長は上岡龍太郎。現在の西田敏行は
 2000年より就任。依頼を調査するうちに
 数々の奇跡の展開を迎える神回が存在。

【チリンチリン】
ちりんちりん

ママチャリにつけられている注意用のベルだが、おばちゃんが乗る自転車ではハンドカバーの中に隠れていることが多く、カバーの中から鳴らされるような音がこもりがちで聞こえにくい。あと、漫才師時代の若井みどり氏は、相方のつづえにチリンチリンみたいな顔してと揶揄されていた。最近はおしゃれチリンチリンが幅を利かせており、昔ながらのチリンチリンは実は少なくなっている」と知り、若干のショックを受けている。

【女系家族】
によけいかぞく

作家・山崎豊子が1963年に発表した小説。
女系が続く大阪・船場の老舗問屋の養子婿が死んだ
ことで巻き起こる娘たち、愛人、叔母の遺産相続
争いを描いた作品で、これがめつ
ぼう面白。最後のどんでん
返しは溜飲が下がるとは
このことかと体感した
くらい。さらにこれが
大映で1963年に
映画化されており、



温泉苦者は



【リッチちゃん】
りっちゃん

小金を持つてゐるの意



好きなエピソードは本名はパスなのだけど、もし故障したり怪我したりすると新聞では阪神パス故障などと書かれることを危惧してパスにしたという話。

【若ごほう】 わかごほう

【若こほう】 わかこほう

根を食べる普通のごぼうとは違い、根・軸・葉まで食べることができるとして大阪・八尾の特産野菜。繊維質が多いのが特徴。出荷されるときは矢を束ねたように見えることから、やゝんぼと地元元八尾では言われているそう。大阪の人は若ごぼうが好きなが多い。かくいう自分も大好きで炊き込みご飯にしたり、豚肉と炒め煮にしたり、薄揚げにしたり、サラダにしている。ちなみに旬は春。すでに来年が待ち遠しい。



飲み合わせのポイント

- お薬手帳に必ず服用する薬や、普段使用している薬、サプリメント、これまで経験した副作用を記しておく。(お薬手帳の代用となるアプリもあります)
- 薬はコップいっぱい(180cc~200cc)の水かぬるま湯で飲む。最近は服薬ゼリーなどもありますのでそれで飲んでいただいても。※アルコールとの飲用は絶対にダメです。
- 薬の説明書は必ず目を通しておく、説明書はわかりやすいところに保管しておく。
- 薬を適正に使用したにも関わらず、その副作用により入院治療が必要になるほど重篤な健康障害が生じた場合に医療費や年金などの給付を行う公的な制度「医療新副作用被害救済制度」がありますので下記にご相談ください。

【相談窓口】

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 電話：0120-149-931
受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00（祝日・年末年始を除く） Mail：kyufu@pmda.go.jp

などは特に気をつけるようにしてください。
さらに、よく似た成分や作用を持つ薬同士と一緒に飲むと、効き目が強くなりすぎて体調を崩したり、内臓を痛めたり、障害を起こしかねません。例えば病院でもらった風邪薬と市販で買ったアスピリンなどの鎮痛剤や睡眠改善薬はありがちなので注意です。一般的に解熱薬、鎮痛薬、

高血圧系の薬

《グレープフルーツ》

眠気防止薬

《コーヒー・エナジードリンクなどの

カフェインを含む飲み物》

血を固まりにくくする薬を飲んでいる方

《納豆・クロレラ食品》

なぜ飲み合わせに気をつけないといけないのか

いくつかの薬を使用している場合、飲み合わせが悪いと薬の効果が十分に生かせなかったり、反対に効きすぎてしまったりすることがあるからです。そして日頃、食べているものやサプリメントの中にも薬と相性の悪いものがあります。必ず医師や薬剤師などの専門家に、ちよつとでも不安があるのなら、今、飲んでいる薬やサプリメントなどを伝え、確認する様にしましょう。一緒に飲むことをやめた方がいいのは、

今さら聞けないお薬のこと。

「薬の飲み合わせって？」

病院に行って処方された薬を飲む。

当たり前なことだけど、それが習慣になってくるとつい薬に対して、

惰性というか、怠慢というか軽んじていませんか？

ということで今回は、薬を飲むことに関してのお話です。

お薬手帳は、 マイ薬の証明書

複数の病院や薬局などから薬をもらった時、同じ成分のものや飲み合わせによって効き目が強くなったり、弱くなったり、はては副作用が出たりすることがあります。また、食べ物の中にも薬との食べ合わせや飲み合わせが悪いものがありますし、薬の効き目を強めたり弱めたりするものがあり、そのリスクを知らないまま飲んでしてしまうと、かえって健康を害する場合もありますので、必ず医師や薬剤師などの専門家に、今使っている薬やサプリメントなどを伝えることが大切です。



もらった薬は あげちゃダメ！

それだけに、前号ここでも取り上げたお薬手帳は、処方された薬の記録の証となります。病院を受診する時や市販薬を購入する時、薬の飲み合わせについて確認してもらえますからぜひ、常備する様にしてください。それに、災害に遭った時にも役立ちます。可能であれば、副作用の記録や、アレルギー、これまでにかかった病気、普段使っている市販薬や健康食品なども記入しておくとともに役立ちますよ。

処方された薬は、同じ症状だからと言って誰かにあげてもいいというものではありません。医師らがあなたのために診断し、処方したものですので、勝手な判断で使ったり、譲ったりしてはダメです。結局、効果がなかったり、反対に症状が悪化したり、副作用が出る場合があります。また妊婦や子どもには使えない成分を含む薬もありますので絶対にやめてください。なお、許可なく薬を他の人に譲ったり、販売したりすると法律違反で処罰されることもありますので、くれぐれもご注意ください。

消炎薬、咳止め薬、睡眠改善薬などには、似た成分が含まれているものが多くあるので気をつけましょう。

反対に効き目が弱めることもあります。逆の作用を持つ薬と一緒に飲むと互いに効き目を消し合ってしまう、治療効果がみられなくなることや成分同士が結びついて、体に吸収されにくいものに変化し、治療効果が出にくいケースもあります。この場合、大きな副作用ではないものの、症状が治りにくくなるだけに、かえって危険なこともあります。

漢方薬などは一般的に安全性が高いと思われていますが、強い成分を含むものも少なくありません。例えば風邪や咳止めに使用される麻黄湯や葛根湯といった漢方薬には麻黄という成分が入っており、一般の咳止め薬や気管支拡張薬などに含まれているエフェドリンと同じ成分なんです。それを知らずに併用してしまうとエフェドリンの血液濃度が必要以上に高まって、血管収縮を促し、取りすぎると心臓に悪影響を及ぼします。

ゆえに、飲み合わせには十分気をつけたいものです。

